RHEOBYK-7580

溶剤型塗料用の高効率な液状の沈降およびタレ防止添加剤

製品データ

組成
キシレン中の変性ワックス

クメンフリー

一般性状
本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格ではございません。

密度 (20 °C):	0.88 g/cm³
不揮発分 (60 分, 125 °C):	20 %
溶剤:	キシレン
引火点:	27 °C
形状:	ディスパージョン

貯蔵および輸送
未開封の元の容器での製品の品質保持期間： 15 月
温度に敏感です。 35°C以下の温度で保管および輸送すること。 使用前に撹拌してください。

適用分野

塗料

特長
- 溶剤系塗料での優れた沈降防止性
- 高充填系塗料におけるタレ止め性の向上
- プライマーや高亜鉛含有塗料に特に適する
- 無水であるため、亜鉛や金属エフェクトピグメントを含む配合に最適
- 水分含有量がゼロ%であるため、ガス発生の問題がない
- 缶内粘度への影響が最小限
- 光沢やヘイズに悪影響を与えないため、高品質なトップコートへの使用が可能
- CLAYTONEシリーズなどの他のレオロジー添加剤と併用することで相乗効果が得られる
- クメンフリー

推奨用途
RHEOBYK-7580は、溶剤系塗料、特に高亜鉛系塗料や道路標示用塗料などの高充填塗料に使用されます。

船舶および防食塗料	■
建築用塗料	□
一般工業用塗料	□

■ 最適 □ 適

推奨添加量
全配合に対して添加剤として、0.7-2 %
亜鉛含有塗料に使用する場合は、より高い濃度（全配合に対する添加剤の有効成分が2.0%）の添加が必要となる場合があります。

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法
RHEOBYK-7580は、ミルベースに添加し、せん断力下で活性化させるのをお勧めします。キシレンを含む系で使用する場合は、43 °C以上の活性化温度が適しています。系の極性が十分であり、残留熱が利用可能な場合は、レットダウン段階での添加も可能です。加熱していない製品の後添加は推奨されません。
極性が極めて低い系、特に脂肪族溶剤を主成分とする系では、53 °C以上の活性化温度が推奨されます。活性化温度に上限はなく、混合後の特定の冷却工程も必要ありません。

Download
our app:
byk.com/app

BYK-Chemie GmbH
Abelstraße 45
46483 Wesel
Germany
Tel +49 281 670-0
info@byk.com
www.byk.com

ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK®-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK®-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAK®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIGEL®, PURABYK®, RECYCLOBYK®, RHEOBYK®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL® および VISCOBYK® **は、BYK グループ の登録商標です。**

ここに記載されている情報は、当社の現在の知見と経験に基づくものです。ここに記載されている製品およびデータまたは情報に関して、明示的または黙示的かを問わず、いかなる種類の保証または確約も行われません。これには、製品性または特定目的への適合性の保証も含まれます。また、第三者の知的財産権を侵害することなく、これらの製品、データまたは情報を使用することについても、一切の保証はありません。製品の適合性、使用、または適用に関する情報は拘束力を持たず、製品の特性、使用、または適用に関する責任を負うものではありません。契約条件、特に、合意された製品仕様が常に優先されます。当社製品を使用する前に、お客様の目的に対する適合性を判断するために予備試験で製品をテストすることをお勧めします。当社は、ここに記載されている情報に対して予告なく変更を加えたり、更新したりする権利を有します。